

されている戸田公園駅前行政センターの投票状況や利用状況などの経緯はどうなっているのか、お伺いします。

**行政委員会事務局長より** 市では、電車通勤や買い物等の途中で投票する機会を確保するため、平成23年から戸田公園駅前行政センター内に期日前投票所を設置し、以後10年余りの間、有権者の利便性の向上に寄与してまいりました。

設置後、先の戸田市長選挙まで20回の選挙が行われましたが、戸田公園駅前行政センターにおける投票者数の推移をみますと、平成23年4月の埼玉県議選では1日当たり236.43人であったものが、先の戸田市長選挙では1日当たり874.17人と、およそ370%の増となっております。

また、全20回の選挙を通じての投票者数は1日当たり486.75人となり、これは、市役所内の期日前投票所の1日当たり399.18人を凌ぐものとなっております。

**細田まさのり議員より 要望提言**

いつどこで何が起きるかわからない災害に対して、市民への情報提供をする施設としては重要な駅前行政セ

ンターであると思いますので、駅前行政センターのあり方について、今後の地域防災計画に盛り込んで頂きますよう要望します。

一方、確かに人がたくさん立ち寄っている施設にもかかわらず小さい施設であることは確かです。しかし、市民ニーズにこれから様々に応えていくお考えであるならば、現在の戸田公園駅前行政センターが手狭であるならば建て替えることを検討しても良いのでは、また、お隣の川口市では、(仮称)東川口駅前行政センター設置事業が立ち上がりました。市の支出を極力抑えながら、行政施設及び民間施設等の入居が可能な建物が建設されるようです。

つまり、戸田市の市民調査でも一番利用率が高いと調査結果が出ていることを考えれば、戸田駅、北戸田駅前周辺にはまだ未利用地があるとご答弁を頂きました。

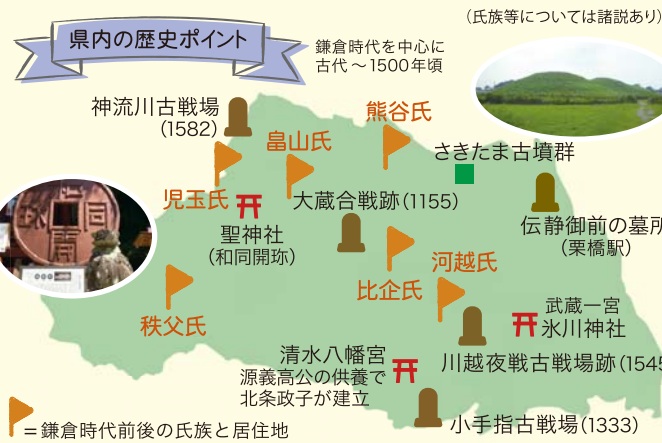
早期に市民ニーズに応えるべき各駅に駅前行政センターの設置や駅周辺に多目的な公共施設など計画するよう要望します。



武蔵国と周辺

**プチニュース**

中でも第50代桓武天皇の孫・高望王が下向し秩父党などを形成して畠山氏や河越氏を、藤原秀郷の子孫が比企氏などを排出し、1180年源頼朝の挙兵に合流して、関東での新しい統治システムづくりに参画することになりました。



＝鎌倉時代前後の氏族と居住地

**土地の歴史を学ぼう**

今年のNHKの大河ドラマは『鎌倉殿の13人』が放映されています。「県内の地名で聞いたことがある」というような登場人物も出てきます。この機会に、土地の歴史を覗いてみるのもよいのではないのでしょうか。

令制国である武蔵国は、无邪志国と知々夫国が合わさってできた国です(胸刺国を加えて3つとする説もあります)。古来、布津主神(天日鷲神)、豊城入彦命、日本武尊によって東征されたとされ、養蚕などの産業も同時に伝えられたことが各地神社の由来に記されています。

450～700年頃に行田市近辺に一大勢力があり、多くの古墳群があります。また708年、秩父から第43代元明天皇に和銅が献上され、元号が『和銅』となりました。

武蔵国守(現代の県知事に当たる)は中央政権より派遣され、そのまま住みついた人が勢力を上げていきます。



戸田生まれの戸田育ち

**細田まさのり プロフィール**

前戸田市議会議員/総務常任委員会委員長/戸田競艇議会議員周辺対策特別委員会委員長/戸田市公立学校PTA連合会会長/戸田市立新曾小学校PTA会長/戸田市立新曾中学校PTA会長/氷川町会 副会長兼総務部長/埼玉県薬物乱用防止指導員委員/戸田市教育振興計画策定委員会委員/戸田市人権教育推進協議会理事/戸田市青少年問題協議委員/彩の国まごころ団体戸田市実行委員会委員/(株)日本M&Aコンサルタント認定員/日本陸上競技連盟 審判員/戸田シニア野球協会副会長 他法政大学大学院公共政策研究科修士課程修了

**趣味** スポーツ全般(学生時代は駅伝・競歩で全国大会に出場)・読書・歴史(徳川家康と同じ誕生日)  
**特技** 会計・経営・財務業務等のエキスパート **家族** 妻・子(3人)・父母

細田まさのり後援会事務所

〒335-0027 埼玉県戸田市氷川町2-10-2 TEL:048-434-6800 FAX:048-434-6801 E-mail:hosodamasanori@mist.dti.ne.jp

ホームページで活動を随時報告しています。

細田まさのり 検索 討議資料

**NEW WIND**

**市政報告 第16号**

**戸田市議会議員 細田まさのり**



**ご挨拶**

残暑の候、今年は例年にない早い時期に梅雨明けとなり猛暑が続いております。連日の蒸し暑さに夏バテ気味の今日この頃ですが、皆様はお変わりありませんでしょうか。まだまだ収束しない新型コロナウイルス感染症の対応にご尽力している医療関係者の方々に心から感謝申し上げます。

一方、新型コロナウイルス感染症、円安ドル高、世界情勢の影響等により物価が上昇するなど世界経済は不安定な状況であります。この不安な状況を一刻も安定した状況に軌道修正をしていかなければならないと思っています。

さて、令和3年度では戸田市議会議員第57代の議長の職を務めさせて頂き、皆様に厚く感謝と御礼を申し上げます。新型コロナウイルス感染症の収束に向け対策に全力を尽くしつつ、戸田市に必要な政策を着実に進めると共に、戸田市民の代弁者として全力で尽くしてまいります。

全力パトロール! 細田まさのり

**定例議会 報告**

令和4年6月定例議会一般質問質疑内容一部抜粋

**戸田市の土地区画整理事業について**

**細田まさのり議員より** 当初の事業完了時期が大幅に遅れている。どうなっているのか、そして、新曽第一区画整理事業はこれから本腰で取り組まなければまた延長になるのではないかと強く思い戸田市の土地区画整理事業について、まずは以下、3点についてお伺いします。

- ① 土地区画整理事務所の業務内容と今後の進捗状況について
- ② 新曽地区に事務所を設置された理由について
- ③ 部内及び他部局との協議はどのように行っているか

**都市整備部長より** 進捗状況といたしましては、事業地内で利用が開始された宅地の割合が、令和3年度末時点、第一地区で約81%、第二地区で約28%となっております。

次に、地権者の皆様と寄り添って事業を進めるため、第一地区の事業開始に合わせて事業地区内に事務所を設置いたしました。

次に、事業地区内におきましては、公園や下水道などの整備も併せて実施するため関係部局とは随時面会し協議

を行っております。

**細田まさのり議員より** 第一、第二の土地区画整理事業を進める上で、各年度の予算額をお伺いします。

**都市整備部長より** 今年度を含む直近3カ年度の予算につきましては、第一地区と第二地区を合わせて、令和2年度は約39億6百万円、令和3年度は約33億2千6百万円、令和4年度は約14億7千5百万円となっております。

**細田まさのり議員より** 令和2年度、令和3年度は約30数億円と計上、今年度、令和4年度は半額の予算計上である。この予算比較を見てもなぜこのように予算が削られたのか。予算だけ見ると本当に早期完了を目指しているのか、やる気があるのか、そしてしっかりとした中長期計画及び事業の進捗管理をしているのかと疑問に思う。

**都市整備部長より** 大型物件の移転や調整池の築造工事などを実施する年度では予算が高額となり、やむを得ず偏りが生じてしまいます。今後につきましては、計画的に事業